

甲状腺検査の保護者アンケート実施は

町 6月に実施

問 甲状腺検査の保護者アンケートの設問内容は。

保健福祉課長 甲状腺検査の助成制度の周知、検査希望について、把握する内容である。

問 子どもの放射能健康影響で、保護者が心配されているかについて、意識調査をしたか。

平成25年に宇都宮大学が

行なった那須町保護者へのアンケート調査結果を、参考にしたか。

保健福祉課長 特に意識調査はしていない。宇都宮大学の調査は参考にしていない。

問 町長は、保護者は心配していないと言っているが、意識調査により保護者の思いを調査する考えが

あったのか。
町長 保護者の放射能に対する不安を調査するため、アンケートは一つの方法と考えるが、全幅の信頼を置けるものではない。
アンケートは一つの断面だと私は思っている。宇都宮大学の結果については、精査する。

町の財政状況は

町 大変厳しい状況にある

問 町の財政悪化状況は、どうなっているか。

企画財政課長 借金は増大し、経常収支比率も悪化している。

借金の割合を示す将来負担比率は、県で一番高くなっている。

借金をなしで運営できるかを示すプライマリーバランスは、平成26年度に初めて赤字となった。

問 今後6年間の財政計画「行財政改革推進プラン2016」では、更に借金を12億円増やし、財政を悪

化させる計画となっている。

若い人たちへの将来負担を軽くするため、財政改善の考えは。

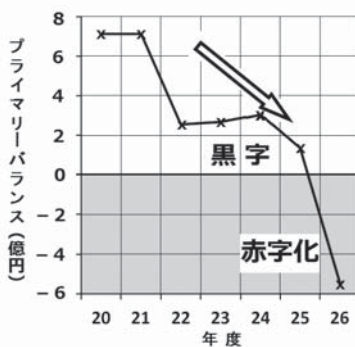
町長 町の財政状況は、年々厳しい状況になっている。人口減少を食い止めるための事業により、更に悪化する予想である。

本当に正念場にあると思っており、将来負担比率の減少に向けて努力する。

平成26年度 将来負担比率 (%)		
那須塩原市	-	鹿沼市 8.4
さくら市	-	佐野市 9.2
下野市	-	那須烏山市 32.3
芳賀町	-	益子町 47.3
壬生町	-	市貝町 51.0
野木町	-	大田原市 52.4
塩谷町	-	日光市 55.6
高根沢町	-	栃木市 57.1
那珂川町	-	矢板市 65.6
真岡市	3.5	小山市 66.0
宇都宮市	4.5	茂木町 69.7
足利市	4.7	那須町 74.4
上三川町	5.4	平均 24.3

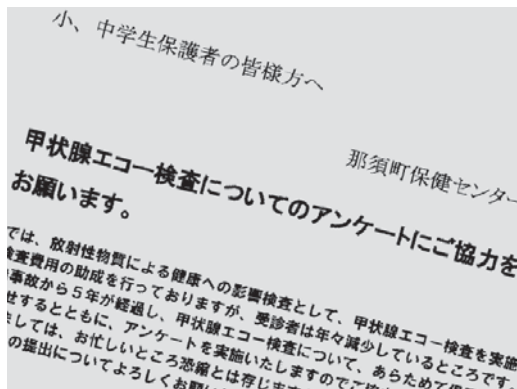
将来負担比率 (財政規模に対する借金の割合)

基礎的財政収支(プライマリーバランス)



プライマリーバランス (黒字だと借金なしで町の運営ができる)

将来負担比率は県内で最高！平成26年度に赤字化！



甲状腺検査アンケート

竹原 亞生